



2018

RGA会社概要 (日本)



RGA

The security of experience. The power of innovation.





トップメッセージ

RGIA

アナ・マニング

ラインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
社長兼CEO

2018年度は、RGAにとって大変重要な節目の年になりました。上場後25年が経過し、分離独立から10年目を迎えました。今日、組織の規模は成長し、グローバルに多様化した事業を行っています。しかし、当社の成功はこれまでと変わらない企業価値の実現の上に成り立っています。つまり、規律のある実行、高度な専門性、革新的なソリューションの開発、権限委譲の企業風土、お客様のニーズに対応するたゆまぬ努力です。こうした企業価値に基づき定評のある戦略を実行することで、RGAは独自性を備え、主なステークホルダー、即ちお客様、投資家、社員、そして社会全体に対する約束を実現し続けています。

お客様に対して、RGAはリスクに対する専門性を活用し、お客様の成長と繁栄につながる革新的なソリューションをご提供しています。2018年度は、保険会社が消費者ニーズの変化、法規制、経済的な不確定要因に直面する中、RGAは信頼されるパートナーとして、業界全体にイノベーションを推進しました。当社は、アジアおよび北米の著名な業界表彰制度において「生命再保険会社年間最優秀賞」を受賞し、NMGコンサルティングの再保険取引能力指数では8年連続で世界第1位と評価されました。

投資家に対して、RGAはビジネス成長と資本管理において規律のある手法を用いながら、長期的な価値を創出しました。2018年にはトラディショナル・セグメントにおいて増収増益を達成し、大規模なブロック取引や自社株買戻しプログラムに資本を配備する一方で、将来のビジネスチャンスに備えるため体制強化も実行しました。ここでも当社のグローバルに多様化したビジネスモデルが功を奏し、短期的に業績不振のみられた事業部門を他の好調な部門で補完し、全般に堅調な実績を達成しました。過去25年間、RGAを信頼していただいた投資家の皆様に持続的な成長と安定したリターンをご提供して参りました。当社の強固な財務基盤、余剰の資本、質の高い投資ポートフォリオに基づいて、RGAは今後も魅力的な財務実績を達成し続けて参ります。

社員に対しては、権限委譲と知的にやりがいを感じられる企業風土を醸成しています。当社にとって人材が最も重要な資産であり、持続可能な競争力の真の源であるという認識に基づき、社員の一人一人が自己の開発目標を達成できるよう研修や参画プログラムに投資をしています。多様性の受容やお互いを尊重する職場の実現についても社員に対してコミットメントを示しています。世界の優良企業のCEO多数に名を連ね、私もCEO Action for Diversity & Inclusion™の取り組みに署名をする名誉に与りました。このコミットメントは今後も最優先取り組みであり続けます。RGAは、フォーブス誌の2018年度ベストエンployヤー500社のリストにランキングする荣誉に輝きました。

社会に対して、RGAは責任のある企業組織として、保険業界の体力の強化に力を入れています。最も重要なことですが、

安定的な成長の軌跡

(2018年12月31日時点)

総資産
645億ドル

17%[↑]

(株式公開後25年間の年平均成長率)

一株当たり簿価
134.53ドル

12%[↑]

(株式公開後25年間の年平均成長率)

時価総額
88億ドル

12%[↑]

(株式公開後25年間の年平均成長率)

人々が健康で長く生きられ、経済的に安心した生活を送られるようご支援しています。2018年度は死亡保障、生前給付、年金給付を含め90億ドルを上回る保障をご提供し、世界の何百万もの家族に対して経済的な安定を図りました。さらに、当社の社員は、居住地や勤務地であるコミュニティにおいて積極的に社会貢献活動を行っており、RGAは社会に奉仕する多数の慈善団体を長年にわたり支援しています。2018年はワシントン大学医学部(ミズーリ州セントルイス)とRGAが協賛する非営利団体 Longer Life Foundationが創立20周年を迎える年でもありました。同財団がこれまで資金提供を行った、健康増進や長寿に役立つ画期的なリサーチは100件を上回ります。RGAは、社会的責任、信頼性、実績、雇用主としての行動を高く評価され、フォーブス誌の2018年度「Best Regarded Companies(最も評価の高い企業)」250社リストにランキングする荣誉に輝きました。

将来を見据えると、今後のビジネスチャンスに明るい見通しを持っています。世界経済における不確定要因、競争環境の激化、新たな法規制や財務報告要件の複雑性や対応費用等、多少の向かい風を受けながらも、被保険者に関する保険リスクに重点を置き事業地域・商品ラインにおいて多様化した当社固有のビジネスモデル、金融市場の変動に影響を受け難い強固な財務基盤によって、RGAは長年の間実績と成功を重ねて参りました。

RGAのお客様や株主の皆様、ビジネス・パートナー、献身的な社員一人一人のおかげで、2018年度はこのように素晴らしい業績を収めることができました。重ねまして心より御礼申し上げます。今後も皆様と共に成功を収め、成長を続けられるよう一層邁進して参る所存です。

Anne Manning

アナ・マニング
社長兼CEO



グローバルな戦略と ローカルな実行

アラン・ニーメー

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
シニア・エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼COO

RGAの安定した高収益の歴史は、定評のある戦略の確実な実行と厳格な規律の賜物です。当社は25年以上前に初めて米国以外の市場へ進出し、現在では80カ国以上のお客様にサービスをご提供しています。RGAは、グローバルな再保険会社として、唯一、生命再保険に特化しています。

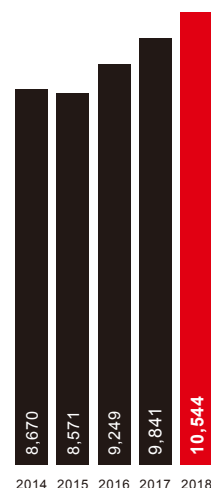
各国に事業拠点を配備し、世界の重要な保険市場にアクセスすることで、お客様がビジネスを展開する現地市場でサービスをご提供しています。この地理的な多様性が各市場の定期的な変動を相殺し合うだけでなく、さらには各地域のニーズに合ったオーダーメイドのソリューションを開発することで当社の商品ラインの多様化を促進しています。

RGAがこれまで新規市場に参入した際、先行者利益を享受したことはほぼ皆無であり、常にイノベーションを駆使した競争環境になりました。お客様と密接に連携し、他の市場で培った知見を新たな市場のお客様へのソリューションに応用しています。それが顧客中心主義を核としたグローバルなブランド力と定評のある実行力につながりました。

世界各国におけるRGAの事業は、2018年も好調な成績を収めました。NMGコンサルティングが元受会社を対象に行った再保険調査で、RGAは「Business Capability Index（再保険取引能力指数）」において8年連続で世界第1位、その他多数の国別調査でも第1位と評価されました。RGAは、こうした機運をこれからも維持し、ビジネスチャンス特定し、各国市場におけるお客様の成功をご支援させていただく所存です。

主な業績指標

保険料収入（正味）
（単位：100万米ドル）



RGAについて

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド(NYSE:RGA)は、世界有数の生命再保険会社です。2018年12月31日時点において、再保険引受保有額約3兆3000億ドル、総資産645億ドルを有し、米国大手企業『フォーチュン500』にランキングしています。

米国ミズーリ州セントルイスに本拠地を置き、26カ国に拠点を配備することにより、個人生命再保険、第3分野再保険、団体生命再保険、健康保険の再保険、任意再保険、商品開発、および財務ソリューションを世界中のお客様にご提供しています。

RGAは、新たな視点や革新的なアイデアを重んじ、お客様のニーズに合ったソリューションをご提供するよう努め、お客様の成長と繁栄に貢献いたします。

グローバルな事業展開

RGAは、下記の各国に拠点を有し、世界中のお客様をサポートしています。

アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、ブラジル、メキシコ、インド、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イタリア、英国、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ（地域別50音順）

RGAは、ビジネスチャンスに対応し、お客様の新市場における成長をご支援いたします。

財務力格付け

RGAの主要事業会社であるRGAリインシュアランスカンパニーは、強固な財務基盤、収益力に基づいた保険金支払能力に対して、世界の格付け機関により非常に高い格付け評価を取得しています。2018年12月31日時点の格付け状況は、以下の通りです。

S&P保険財務力格付け

Very Strong

AA-

AMベスト

Superior

A+

ムーディーズ

Good

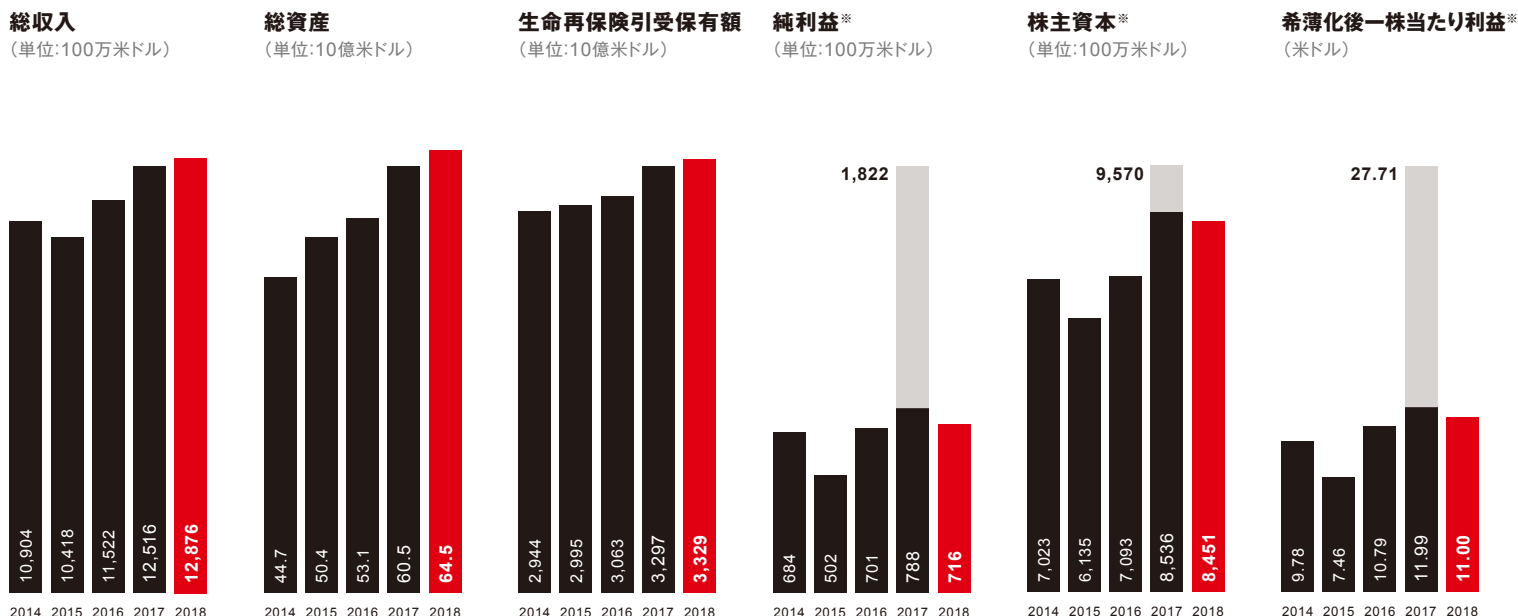
A1

なお、RGA アメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGA ライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダ、RGA グローバル・リインシュアランス・カンパニー、RGA インターナショナル・リインシュアランス・カンパニー、およびRGA リインシュアランス・カンパニー・オブ・オーストラリアもS&P保険財務力格付けのAA-、オムニライフ・インシュアランス・カンパニーは同A+を取得しています。

また、RGA アメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGA ライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダ、およびRGA アトランティック・リインシュアランス・カンパニーは、AMベストよりA+の格付けを取得しています。

の推移

※2017年12月22日に制定された米国連邦税制改革の影響を受けて、第4四半期の純利益および株主資本は約10億ドル増加し、希薄化後一株当たり純利益は15.72ドル増加しました。



専門的なソリューション

RGAでは、アクチュアリーや引受・支払査定者等、専門性の高いスタッフが蓄積した実績値や経験をもとにお客様のニーズに合った専門的なソリューションを開発いたします。弊社の専門性をお客様と共有化することで、以下の通り、お客様に数多くのメリットをご享受いただけます。

- RGAの広範囲なデータベースに基づく、死亡リスク、罹患リスクに対する深い理解
- 高額契約や特別条件付リスクの引受に強みを持つ世界トップクラスの任意再保険を活用した、成約件数の増大
- 最先端のリーサーや実績値に基づく、医的査定の専門知識の共有
- 専門的な支払査定サポートによるコスト削減
- 業容拡大を支援する革新的な商品開発サポート
- 死亡、罹患、長寿に関するリスクを移転し、資本要件を軽減するソリューションにおける価格競争力
- 業界情報を収集し活用するための他社比較調査およびセミナー
- 自己資本強化再保険による収益目標の達成と資本効率の向上
- 信頼性が高く、迅速な査定回答とプロセスの合理化を可能にするe-アンダーライティングおよびe-コマースのソリューション
- RGAの業界有数のグローバルな専門家にアクセスできるトレーニングやセミナー

業界表彰

NMGコンサルティングの再保険取引能力指数で世界第1位
NMGコンサルティングが行った2018年再保険会社調査において、RGAは世界50ヶ国以上の元受保険会社役員により、8年連続で「Business Capability Index(再保険取引能力指数)」で世界第1位と評価されました。

「生命再保険会社年間最優秀賞」受賞

アジア・インシュアランス・レビュー誌が主催する年間表彰制度アジア・インシュアランス・インダストリー・アワードにおいて、「Life Reinsurer of the Year(生命再保険会社年間最優秀賞)」を受賞する栄誉に輝きました。

「最も評価の高い企業」149位

「Best Regarded Companies(最も評価の高い企業)」250社のリストにランキングする栄誉に輝きました。

「ベストエンployヤー」97位

フォーブス誌の2018年度ベストエンployヤー500社のリストにランキングする栄誉に輝きました。



戦略的な商品ラインの多様化

ジョン・ラフリン

RGAリインシュアランスカンパニー
エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント・グローバル・ファイナンシャル・ソリューション

保険業界が急速に変化する中、保険会社は変化を取り込み、多様化とイノベーションの機会を探求しています。RGAは、他に先駆けて保険業界のそうした取り組みを推進しています。

RGAは既存の体制を活用し、補完的な商品ラインを拡大することで戦略的に事業を成長させてきました。当社のコアの専門性である死亡リスクの管理に基づき、罹患リスク、保険契約者行動リスク、マーケットリスク等、幅広い専門分野やスキルを発展させ、RGAは、リスクと資本を管理する包括的なソリューションをご提供しています。

こうした事業の拡大の原動力は徹底的な顧客第一主義に根付いています。お客様のパートナーとなり、ニーズの特定、トレンドの予測、商機の獲得等をご支援します。グローバル・ファイナン

シャル・ソリューション部門は、企業家精神とチームワークの精神に基づき、未開拓のエリアを模索し、商品ラインを超えた協業を進め、総合的なソリューションを開発します。

お客様が法規制の変化に対応する上でご提供するサポートがこうした協業の好例です。2018年にはRGAの多様な部門の専門家が力を合わせ、世界中のお客様が資本、財務報告、個人情報に関する新たな法規制要件に対応する取り組みにご協力しました。その結果、多数の新商品発表、業界初の取引、その他の革新的なソリューションが開かれました。

今後を見据えると、部門の壁を越えた協業や規律のある多様化がこれからも当社と保険業界を強化する原動力であり続けるでしょう。



(写真上 左から順)RGA 日本支店
都築香代子 エグゼクティブ・ディレクター 営業部
藤崎偉 アソシエート・ディレクター 営業部

(写真下 左から順)RGA 日本支店
新野豊太郎 シニアマネージャー グローバル・ファイナンシャル・ソリューション開発部
ジェフ・チェン チーフ・プライシング・アクチュアリー



保険業界の変革

デニス・バーンズ

RGAX
最高経営責任者

2015年、RGAは、生命保険業界に変革をもたらすビジネスを構築し促進するため、RGAXを設立しました。何年にもわたる努力と探求を基に、RGAXはこれまで以上に本来の使命に全力を注ぎ、保険業界の未来を形成するにあたってRGAが重要な役割を果たせるよう取り組んでいます。

2018年に重要な事業買収、戦略的な組織変更、グローバルな再編成を行った後、RGAXはRGAと保険業界にとって比類のないイノベーション・センターとして生まれ変わりました。データ分析、オンラ

イン販売、消費者の参画、保険サービスという4つの事業分野を設立し、保険ビジネスのバリューチェーン全体においてお客様にサービスを提供しています。保険業界における顧客体験を向上させるツールや商品、プラットフォームを構築することがRGAXの目標です。

RGAXは、RGAが長年にわたり推進してきたイノベーションに対するコミットメントの延長上にあり、保険業界の専門知識と業界外の専門性を融合して、前例のない知見を創造しています。隣接する業界の様々な才能を持つ人材を融合し、互いの能力を補完し



(写真左から順)RGA 日本支店

新野豊太郎 シニアマネージャー グローバル・ファイナンシャル・ソリューション開発部 品川英俊 ディレクター 営業部
藤崎偉 アソシエイト・ディレクター 営業部 都築香代子 エグゼクティブ・ディレクター 営業部 ジェフ・チェン チーフ・プライシング・アクチュアリー

て統合し、新しいアイデアを創出し商品化につなげています。

その結果、日本における健診結果のデジタル化、英国の包括的な幸福感に関するアプリケーション、米国の団体保険市場におけるデータを活用したプライシング等、2018年は世界中の起業家や保険会社と提携して革新的な取り組みを実行しました。

RGAXは、グローバルな保険市場における保障のギャップを解消し、顧客の参画を高め、業界で最も困難な課題に挑戦することに情熱的に取り組んでいます。また、お客様やパートナーと連携して

データやテクノロジー、そして新たなアイデアを活用して顧客体験における障害を取り払い、信頼と透明性の向上に励んでいます。保険会社と消費者の関係のさらなる強化を通じて保険を人々の生活に不可欠な要素へと発展させ、保険業界の長期的な成功を実現するよう取り組んで参ります。

RGAXの最終的な使命は、人々がより長く、より健康に、そしてより経済的に安定した生活を送れるようお手伝いすることです。お客様が対象顧客を拡大しつつある中、2018年には組織と機能の拡大を図り、これまで以上に使命を果たすべく邁進して参ります。

2018年度における各事業セグメントの事業概況

RGAは、地域に基づき「米国およびラテンアメリカ」「カナダ」「ヨーロッパ、中東および南アフリカ(EMEA地域)」および「アジア太平洋」の四つの事業セグメントからなります。

地域別事業セグメントについて、2018年度における事業概況は以下の通りです。

米国およびラテンアメリカ

- 米国およびラテンアメリカにおける事業は、総収入は72億ドル、保険料収入(正味)は56億ドルになりました。これにより、2018年12月31日時点の生命再保険引受保有額は1兆6000億ドルになりました。
- NMGコンサルティングが行った2018年度再保険会社調査において、米国およびメキシコの団体生命・就業不能セグメントの「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」で、元受保険会社より第1位に評価されました。
- 任意再保険の査定件数は12年連続で10万件を超え、2018年度は160億ドルを超えるビジネスがRGAに出再されました。

米国およびラテンアメリカにおける保険料収入(正味)
(単位:100万米ドル)



カナダ

- 年間保険料収入が初めて10億ドルを上回りました。
- カナダにおける事業は、総収入が13億ドルとなり、2018年12月31日時点の再保険引受保有額は3840億ドルになりました。
- NMGコンサルティングが行った2018年度再保険会社調査において「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」で、元受保険会社より10年連続で第1位に評価されました。

カナダにおける保険料収入(正味)
(単位:100万米ドル)



ヨーロッパ、中東および南アフリカ(EMEA地域)

- EMEA地域には、RGAの英国、アイルランド、イタリア、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、および南アフリカにおける事業が含まれます。
- EMEA地域における事業は、保険料収入(正味)16億ドル、総収入は18億ドルになりました。保険料ベースでRGAの2018年度事業の15%を占めています。
- NMGコンサルティングが行った2018年度再保険会社調査において、EMEA地域の「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」で、元受保険会社より6年連続第1位に評価されました。また、中東欧、イタリア、ドイツ、ポルトガル、南アフリカを対象とした国・地域別調査でも第1位に評価されました。

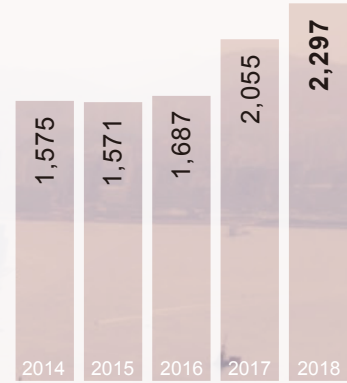
EMEA地域における保険料収入(正味)
(単位:100万米ドル)



アジア太平洋

- アジア太平洋は、オーストラリア、ニュージーランドに加えてアジア全体を網羅し、インド、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、香港、およびマレーシアに拠点を有します。
- アジア太平洋における事業は、保険料収入(正味)23億ドル、総収入は25億ドルになりました。保険料ベースでRGAの2018年度事業の22%を占めています。
- NMGコンサルティングが行った2018年度再保険会社調査において、アジア地域の「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」で、元受保険会社より7年連続第1位に評価されました。また、インドネシア、韓国、シンガポール、タイ、台湾、フィリピン、マレーシアを対象とした国別調査でも第1位に評価されました。
- 2018年アジア・インシュアランス・インダストリー・アワードにおいて「Life Reinsurer of the Year(生命再保険会社年間最優秀賞)」を受賞しました。

アジア太平洋における保険料収入(正味)
(単位:100万米ドル)



アジア トップインタビュー

トニー・チェン

RGAリインシュアランスカンパニー
エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼ヘッド・オブ・アジア

RGAのアジア太平洋部門は、お客様のためにどのような取り組みを行っていますか。

人やチームの連携とはジグソーパズルのようなものであり、様々なパーツが全体としてひとつにまとまった時、組織として優れた能力を発揮します。

RGAのアジア太平洋部門では、多様なバックグラウンドやスキル、専門分野を組み合わせて、幅広いソリューションをお客様にご提供しています。データサイエンスや医学的査定等、各分野の専門家であるアジア担当のスタッフは定期的に会議を開いてお客様のビジネスに影響を及ぼす重要課題に取り組み、そこで培った知見を各国市場でのサービスやソリューションに反映しています。こうした連携のプロセスはRGAが事業を行う世界の各地域で行われています。お客様の日々の業務の中ではこのような市場横断的かつ部門横断的な連携を実践することは難しく、この連携がもたらす付加価値をRGAの競争優位としてお客様にご提供しています。

保険会社は、変化を続けるアジアの人口動態にどのように適応できるでしょうか？

市場の最新トレンドに常に追いつき、新たな消費者ニーズに積極的に取り組むことが肝要です。アジア全体を通して、個人個人が豊かになり、ミドルクラスが台頭することで、生命保険の需要が高まっています。それと同時に、人口の高齢化やそれに伴う認知症や糖尿病、がん等の健康問題のため、医療保険、就業不能補償保険、特定疾病保険等、生前給付商品に対するニーズの増加がみられます。保険会社は消費者が得られる付加価値を向上させた革新的な保障性・貯蓄性商品を追及しなければ競争に勝つことはできません。RGAは、保険会社のパートナーとして、商品開発の専門性やグローバルな知見を活用し、広範な商品ラインナップにおいてオーダーメイドのソリューションを開発するご支援を提供しています。

マーケット情報:日本

RGALインシュアランスカンパニー日本支店 2018年度事業概況

日本の事業は堅調な業績を収めました。2018年度は任意再保険ビジネスにおいて73,570件を査定し、リスク評価の専門性と迅速なサービスの提供において、RGAが業界トップスクラスの位置づけにあることを体現しています。自動再保険の提供やRGAの自動査定システムAURA®をはじめとして、任意再保険で培った専門性に基づきビジネスを拡大し、お客様のコスト削減やリスク低減をサポートしました。

RGAは、お客様の商品開発にご協力し、付加価値を提供するパートナーとしても定評があります。健康長寿社会の実現が目指される一方で、超高齢社会を迎える日本では健康問題を抱える顧客層も多く、生前給付型商品の社会における重要性が増す中、RGAは、新たな価値の創造を探索するお客様に革新的な商品開発のサポートをご提供しています。ビッグデータやテクノロジーの活用による業務効率の向上、変化を続ける消費者購買行動への対応、個人情報に関する法規制の厳格化等、消費者のニーズに最適な商品・サービスを提供する上で日本の保険業界が様々な課題に直面する中、RGAは、新商品に伴う新たなリスクを積極的に分かち合うことで、お客様の今日的なニーズに対応しています。

RGAは、日本における創業以来構築してきた引受査定の専門性を活用し、お客様にご提供するサービスも常に多様化させています。例えば、顧客体験の改善や業務効率の向上等のニーズに対応するため、RGAは、イノベーション・センターであるRGAXと共に海外に本拠地を置くインシュアテック企業と協力

して、加入プロセスのデジタル化や迅速化等、進歩的な取り組みを日本において進めています。

2018年度は、トラディショナル・セグメントの再保険に加えて、資本管理ソリューション等、当社のグローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門が管轄する再保険ビジネスも好調な実績を収めました。長引く低金利環境や不確実性の高まりに直面して、多数の保険会社が運用利回りの向上や法定会計上の課題に対応する資本管理ソリューションを模索しています。新商品開発の機会を含め再保険の活用に関する引き合いも多く、RGAはお客様へのサポートの向上や体制を強化することで今後の見込み案件に備えています。その結果、日本における重要な取引を含め、アジアでは2018年に同分野の取引件数が記録を更新しました。また、新たな資本規制(経済価値ベースのソルベンシー)に対する調査・研究も行っており、将来を先取した対応もご提案しています。RGAは、同分野を長期的な重点戦略の一つに位置づけ、日本市場に関する深い知識や識見に加え、世界中に豊富に備えたリソースや高度な専門性を駆使し、お客様に革新的なソリューションをご提供しています。

2018年度には、引受・支払査定や保険数理、商品開発、保険医学等、多様なテーマで15回におよぶセミナーやトレーニングを実施しました。また、業界紙の連載記事執筆にも力を入れることで、RGAの知見の共有化に努めました。2018年度は、日本アクチュアリー会や日本保険医学会等が開催する講演等にも講師を派遣し、業界団体にも厚く貢献しました。

(写真左から順)RGA 日本支店

橋田和典 エグゼクティブ・ディレクター クライアントソリューション部長

八木沢伸 エグゼクティブ・ディレクター 営業部長

サイモン・アルマンドスミス ディレクター グローバル・ファイナンシャル・ソリューション開発部長





RG A日本支店 トップインタビュー

アーサー尾関

RG Aラインシュアランスカンパニー日本支店
日本における代表者兼最高経営責任者

日本では財務ソリューションの需要が高まっていますが、RG Aではどのように対応していますか？

新たな経済価値ベースのリスク基準の導入や変化を続ける資本要件を視野に入れ、保険会社における資本効率の改善や株主に還元する利益の向上に対するニーズはますます高まっています。RG Aは、こうした課題に取り組むお客様に個別にオーダーメイド化した革新的なソリューションをご提供しています。

現在日本が直面していると同様な法規制や資本要件の変更に海外市場で対応してきた豊かな経験に基づき、RG Aのグローバルな専門知識を活用しながら、RG A独自の卓越した

資産運用力を発揮することでお客様をご支援します。

2018年には、アジア太平洋地域のグローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は、日本における多数の資産運用型再保険ビジネスを含め、過去最多となる取引を同地域で締結しました。RG Aは同分野においてグローバルなマーケット・リーダーであり、社長兼CEOアナ・マニングが「2019年新年を迎え感謝のタベ」で日本の皆様にお伝えしたように、今後も日本においてこの事業分野が大きく成長する可能性があると感じています。

日本において、商品のイノベーションはどのような方向に進んでいくのでしょうか？

RG Aは、長きにわたり商品開発リーダーとして、日本で事業を行うグローバルな保険会社および日本の保険会社にサポートを提供して参りました。そうした取り組みはこのダイナミックな市場において弊社の継続的な成長を後押ししてくれるものでした。

一連のイノベーションによって市場のニーズを充足し、お客様の商品ラインアップを充実させる多数の商品が生まれました。そして、更なるイノベーションでは、新たなテクノロジーと高度なデータ分析を用いて、保険ビジネスの簡素化が推進されていくでしょう。また、販売チャネルの成長により、販売チャネルごとに商品やサービスを提供する需要が高まっていきます。

こうした動きに対応するため、日本支店は、RG Aのデータ専門家、そしてRG AXの社員と連携し、データを活用した新たなアンダーライティングのソリューションの開発を進めています。

また、グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門とも連携することで、革新的なハイブリッド商品に対応するソリューションを通じて、責任準備金に関する課題に取り組むお客様にご支援を提供しています。

業界が進歩するにつれ、このように業務部門を超えた連携によって生まれたソリューションが保険商品におけるイノベーションの未来を形成していくことになるでしょう。

(写真右から順)

アナ・マニング

ラインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド 社長兼CEO

アーサー尾関

RG Aラインシュアランスカンパニー 日本における代表者兼最高経営責任者





著作権は当社に帰属し、無断複製・転載を禁じます。RGAは、本資料において提供される情報の正確性を確保するため相応の努力を払うものとし、当該情報の誤りまたは遺漏に関し一切責任は負いません。

本資料に関する詳細情報は、下記へご連絡ください。

RGAラインシュアランスカンパニー日本支店

〒107-6241 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウンタワー41F
TEL:03-3479-7191(代表) URL:<http://www.rgare.com>